

こんなこと、ありませんか？

区分	具体例
身体的虐待	<ul style="list-style-type: none"> たたかれる、なぐられる、けられる 手や足をしばられる 過剰な薬を使って身体の動きをおさえる など
性的虐待	<ul style="list-style-type: none"> おしりやむねをさわられる 無理やり、性的な行為をさせられる はだかの写真を撮られる など
心理的虐待	<ul style="list-style-type: none"> どなられる、悪口やひどいことを言われる 仲間はずれにされる 他の人の前でばかにされる など
ネグレクト (放棄・放置)	<ul style="list-style-type: none"> ごはんを食べさせてもらえない、お風呂に入らせてもらえない 必要な医療や教育を受けさせてもらえない など
経済的虐待	<ul style="list-style-type: none"> 自分の財産や年金を勝手に使われる 自分の通帳を見せてもらえない など

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律(障害者虐待防止法)は、重大な事件になる前の小さな芽の段階で事態を発見し、適切な対策を講じ、障害者の尊厳を守り、充実した生活を送られるようにすることを目的としています。

障害者虐待の特徴とは

- どの家庭でも起こりうる
- 虐待をしている人に、虐待している認識がないことがある
- 虐待されている人が虐待であると認識できず、自分から被害を訴えられない場合がある

どんな人から虐待を受けるの？

- ① 養護者(家族や親族など)
- ② 障害者福祉施設従事者など
- ③ 使用者(障害者を雇って働かせている事業主など)

虐待に気づいたらすぐに連絡を

【日中(午前8時30分～午後5時15分)】
 ☎ 福祉・児童課(すこやか内) ☎87-0777

【休日夜間(緊急通報のみ受付)】
 ☎ 市役所(宿日直) ☎88-1111

相談窓口・相談員のご紹介(敬称略)

◆ **勝山市障害者生活支援センター(すこやか内)** ☎87-0600
 障がいのある方や児童、ご家族の方が安心して生活できるように、様々な相談に応じます。

◆ **障害者相談員**
 障がいのある方やご家族の方の目線に立った相談支援を行います。

◆ **身体障害者相談員**
 水谷 修(村岡町浄土寺) ☎88-3481

◆ **知的障害者相談員**
 笠川 浩幸(元町3丁目) ☎88-0387

◆ **障害者相談支援事業所**

勝山市社会福祉協議会 障害者相談支援事業所	郡町1丁目 (すこやか内)	88-1177
九頭竜相談支援事業所 (九頭竜ワークショップ)	旭町3丁目	87-6300 87-3003
大日園相談支援事業所	荒土町松田	89-3210



虐待されたら、がまんせずに「やめて」と言おう

障がいのある方へ

歳出

予算額	支出済額及び支出率(対予算)
議会費 1億7,430万円	50.0% 8,719万円
総務費 20億2,826万円	40.7% 8億2,626万円
民生費 37億1,917万円	37.8% 14億724万円
衛生費 5億4,865万円	22.0% 1億2,050万円
労働費 1億1,417万円	95.5% 1億907万円
農林水産業費 7億8,968万円	33.3% 2億6,265万円
商工費 9億8,954万円	33.3% 3億2,939万円
土木費 16億1,985万円	19.0% 3億775万円
消防費 3億5,572万円	45.1% 1億6,036万円
教育費 15億6,760万円	39.5% 6億1,955万円
災害復旧費 1,350万円	52.6% 710万円
公債費 11億5,680万円	39.9% 4億6,201万円
予備費 400万円	0.0% 0万円
合計 130億8,123万円	35.9% 46億9,908万円

(注) 予算額、収入済額、支出済額には、繰越明許費を含みます

市債の活用について

市債は、市が大型事業を実施するために国などから資金を借り入れる長期債務(借金)です。本来、その年度に使う経費はその年度でまかなうのが原則ですが、公共施設の建設などには、一時的に多額の費用がかかること、将来の世代にわたって利用されることなどから、財源の不足を補い、年度間の財政負担を平準化し、次の世代にも費用を負担してもらうことで世代間の負担を公平にする効果があります。市では、市債の中でもなるべく普通交付税として後年度に国から財源措置される市債の借り入れを行うこととしており、災害復旧事業や総合的な経済対策事業などに充てています。9月末現在の残高は120億8,707万円(前年同月末比2.5%の増)となっていますが、そのうち60.0%にあたる72億5,689万円が普通交付税として後年度に国から財源措置されます。

目的区分	現在高(一般会計分)
教育債(学校)	15億2,886万円
土木債(道路橋りょう整備・都市計画等)	34億4,240万円
◦(公園等整備)	1億9,890万円
農林業債(農道・林道等整備)	2億5,695万円
商工債(観光施設等整備)	5,950万円
消防債(防災・防火施設等整備)	3億1,423万円
衛生債(ごみ処理施設・火葬場等整備)	2億3,959万円
民生債(保育所・児童センター等整備)	2億 617万円
その他(臨時財政対策債・災害復旧事業等)	58億4,047万円
合計	120億8,707万円

また、現在高120億8,707万円のうち借り入れ利率別の内訳は次のようになっています。

利率	現在高(一般会計分)	割合
～1.0%以下	96億6,115万円	79.9%
～2.0%以下	22億8,715万円	18.9%
～3.0%以下	1億1,902万円	1.0%
～4.0%以下	1,866万円	0.2%
～5.0%以下	109万円	0.0%

歳入

予算額	収入済額及び収入率(対予算)
市税 28億6,182万円	55.7% 15億9,470万円
地方譲与税 1億4,400万円	29.3% 4,219万円
利子割交付金 500万円	45.7% 228万円
配当割交付金 2,000万円	16.6% 333万円
株式等譲渡所得割交付金 1,500万円	0.0% 0万円
地方消費税交付金 4億1,000万円	55.6% 2億2,796万円
自動車取得税交付金 2,800万円	47.3% 1,323万円
地方特例交付金 631万円	100.0% 631万円
地方交付税 38億9,559万円	60.6% 23億5,981万円
交通安全対策特別交付金 362万円	39.9% 144万円
分担金及び負担金 1億1,322万円	41.2% 4,669万円
使用料及び手数料 1億1,776万円	43.6% 5,132万円
国庫支出金 17億1,625万円	26.0% 4億4,550万円
県支出金 11億1,411万円	15.4% 1億7,178万円
財産収入 768万円	32.9% 253万円
寄附金 2,632万円	15.6% 410万円
繰入金 5億1,156万円	8.3% 4,238万円
繰越金 1億5,356万円	100.0% 1億5,356万円
諸収入 5億2,608万円	4.4% 2,311万円
市債 14億534万円	0.0% 0万円
合計 130億8,123万円	39.7% 51億9,221万円

特別会計予算の執行状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
育英資金	4,704万円	995万円	1,814万円
下水道事業	10億6,533万円	2億1,288万円	3億5,603万円
簡易水道事業	6,254万円	1,069万円	1,897万円
国民健康保険	30億6,224万円	12億8,887万円	11億9,153万円
後期高齢者医療	3億 545万円	1億 339万円	7,810万円
介護保険事業勘定	28億4,892万円	11億8,031万円	11億6,029万円
介護サービス事業勘定	1,030万円	415万円	302万円
農業集落排水事業	1億6,154万円	1,870万円	7,432万円
市有林造成事業	8,563万円	522万円	1,047万円
特別会計合計	76億4,899万円	28億3,416万円	29億1,087万円

市税の収入状況

市税	予算額 28億6,182万円	収入済額 15億9,470万円
市民税	12億4,049万円	4億9,052万円
固定資産税	12億 906万円	8億5,789万円
軽自動車税	7,672万円	7,373万円
市たばこ税	1億6,368万円	6,519万円
入湯税	3,083万円	1,315万円
都市計画税	1億4,104万円	9,422万円

市債の状況

一般会計	現在高
下水道事業	57億 326万円
簡易水道事業	5,840万円
農業集落排水事業	14億2,040万円
市有林造成事業	4,090万円
合計	193億1,003万円

平成29年度

一般会計
特別会計

上半期の状況

市では、年2回、市の財政状況を公表しています。今回は、平成29年度予算の上半期(4月1日～9月30日)における予算執行状況や市税の収入状況などをお知らせします。

一般会計予算の執行状況(9月30日現在)